

デザインと行為が美しくつながる

「シームレスキッチン」の考え方

オープンキッチンが定着した今、キッチンのあり方は新たなステージへと向かっていっています。単にリビング・ダイニングとオープンにつながるというだけでなく、デザインや暮らし、コミュニケーションのすべてをつなぐ「シームレスキッチン」へと進化しています。「シームレスキッチン」とはどのようなものか——都内のM邸を通じて分析します。

撮影 / 山本育恵 取材・文 / 植本絵美 設計 / ハウゼ キッチン製作 / アムスタイル

キッチンとリビングをつなぐ中継地点のようなダイニング。床のレベルが高いため室内を隔々まで見渡すことができる。小さな段差やガラスの格子扉、素材の使い分けによって空間を緩やかにゾーニングしている。

それは、一枚のスケッチからはじまる

It will make you feel prestigious



スケッチを描く手から思考の具現化がはじまる

繰り返し手により描かれた線は、時間と記憶のイメージをカタチにする

